



サカタニ友の会ニュース

京都でも起った餓死事件

京都市の住宅で40代姉弟の遺体発見、生活保護の相談も京都市の住宅で、死後1か月以上経つた

6日午後、京都市右京区の住宅で、異臭がする

なく、死後1か月以上経つたといわれ、家に食料がなく、遺体の近くに睡眠薬があったことから、警察は餓死もしくは自殺の可能性が高いとみています。

発行者 株式会社サカタニ 集西楽サカタニ ファミリーマート サカタニ京阪七条店 〒605-0993 京・東山区七条二丁目

第3日曜日開催日8月23日(定例:9時~) 第127回:朝粥食べておしゃべり会 講演:こじまみよこ様:報告者:高木英智様

朝粥食べておしゃべり会 恒例 お話・シャンソン歌手 毎月発行の会員新聞です 編集 酒谷義郎 vosirou@sosake.jp



しみの心です」と茶の湯にある、ひとつの茶碗で身分や貧富に關係ない人間の情を大切に

本日の講師は「歌は愛 シャンソンは人生」と題して、酒谷宗男さんと長い交流を続けておられる、こじまみよこさん

戦後70年、8月はとりわけ戦争を強く意識する月ですが、今、生きていく、生かされていくということにもっと感謝

が、今後も、地域の協力で起こらないよう努力します。それには会員さんや多くの人の情報提供が第一です。

毎月七日・七条大橋有難う 京都鴨川(東山の入口) 七条大橋清掃のボランティアお誘い 日時:九月七日(金) 日時:九月七日(金) 集合:七条大橋・東詰め南側

どんつき 戦後70年 国民学校 敗戦翌年、旧制中(5年生制)に入学、直後に学制が小の中高に変更された。▽軍解体、労組が出来(昭22) 2.1スト(ゼネスト)はカーサー禁止命令で、伊井弥四郎の「歩後退」二歩前進、労働者農民は「んざい」を聞いた。

ヨシイちゃんのひとりごと



先祖さんと私たち

わが店の、創始者喜一郎(祖父)昭



日58才で没した。幼児時代、父母より祖父母に育てられた私は、母人の思考が強く影響している。小学校2年生の頃、炭山(現宇治市炭山)称名寺での施餓鬼とお墓参りに行った。(戦時学童疎開で住む)その炭山は、田畑に適した土地が少なく、農業より周辺の山の雑木を伐採し「炭焼き」とお茶で暮らしをしてい

今も、お寺や墓地は炭山にある。子供の頃、お盆「施餓鬼」の日、村出身の人達が家族共々、京阪六地蔵駅に集合、日野く長坂峠を越える山道を歩き炭山へ。私も祖父に、少学二年生から連れて貰った。山道を歩きながら「お前は酒谷家14代目。施餓鬼とお墓参りは絶対忘れるな」とか、自分が育った頃の「炭山」の話等を聞きながら。最後は必ず「お寺と墓参りは忘れたらアカン」を念を押して終わる。だから私は今も、護り続けている。戦時中、縁故疎開で、炭山で過ごした。当時は、電気ガス水道も無い。道路も細い山道を歩いてしか行けない村。夜、ランプの灯が点ると。京都の家が恋しくなると涙が出た。当時は

「油一滴は血の一滴」と言われたほど貴重品で、ランプの灯も小さく、私の涙は、何方にも気づかれなかった様だ。今も毎年、称名寺で「お施餓鬼」はあるが、年々お参りの方々の減り、お墓も他所に移されたのだから、お会いしない親戚や、戦時疎開時の学友に、施餓鬼で出会う人達が減り、時代とは言葉が寂しい気分になる。最近、新聞・TVなどで「墓地分譲広告」を見る。永代一時金でマンション風の墓。形状も多様化している。今風なのかも知れないが、経済主義が、此処まで来たのかと変な感じがする。祖父の「先祖が有ってこそ今がある」との言葉は、時代が代わっても大切に正しいと思うが、

稲荷山 ぶらり散策記① 越智薫史



歴史の矮小化に気が付かぬ。新自由主義経済の下ではとく売れると考えるものを抜き出して歴史の全体像を見失ってしまうからである。これは多くの歴史家が危惧していることである。お稲荷さんが多くの観光客に人気がある。殺到している。神社並みはいる。現 象に対してどのように対処するか、戸惑ってられるようだ。

拭つてもぬぐつても吹き出る汗のように、戦後70年のこの夏は、戦争についてみんなが語りだした、という印象があった。それまでは、水面下の努力というか、「平和」という言葉自体が、政治的な、進歩的な立場の人たちの、といった硬い響きをもっていたが、もう、吹き出る汗さながらに、みな叫び出した。戦争がどんなにむごく、理不尽で、そうならなら止めようがない悲惨なものであるかを異口同音に。経験のない戦後生まれの我々だけに、平和しかどく若者たちのデモやスピチが、札幌や京都、沖縄でも始まった。土俵際まで平和の仮面をつけた「戦争したい人」に追い詰めたかに見えた「閣議決定」の連発だった。マスコミも

歴史文 化の観光資源化を正しく考えないと。稲荷山は富士山や御嶽山など比べ、小さいが、これら大山の山岳信仰と軌を一にしている。山嶺に神霊があり、中腹に中院、山麓に拝殿と完全な山岳信仰形態を擁して発展してきた。さてお稲荷さんのルーツについてだ。哲

拭つてもぬぐつても吹き出る汗 石動敬子



絵はピカソ 平和の鳩

あてにならない。あの時の、大本営発表と同じ、と失望の連鎖が始まる。と失望したが、この夏、堰を切ったように、同時多発的にみないだしたのだ。「人を殺したくない。殺されたくない」だ。10月まで。みちのく語でいえる「なんだかんだ語って」やるべきことやってねえ、ダメなことの数々。オリンピックしかり、福島の原発しかり。やりたくて震えていた人たちの川内(仙台)原発は、桜島を怒らせたんじゃないの? ことに、安倍談話について思っ。一見すると、優秀な作文である。村山談話の2倍強の分量と聞いただけで、言いつくろろ巧妙さが予測されたが、キイワードである「進路」「植民地支配」「痛切な反省」「おわび」などを引用文に忍び込ませたりした饒舌体。その気になれない事を如何にも誠意をこめていたのか。ように装う営業用の文体だった。しかし、見抜かれたようである。他人事のように傍観的で、本音

学者の梅原猛さんの御説を拝借してお稲荷山の神は稲作の神ではなく、農耕以前の狩猟採取の神であらう。それは樹木や動物を御正体とする神であった。ところが秦氏がこの辺一帯を支配し、土着の神(狩猟採取の神)を支配した。経済力と武力で古い神を征服したのだ。ところが古い神の祟りがあるので、古い神の木である杉の木を植えて、杉の木が根付いたら幸い、枯れたら災いという事になった。一月の初午の日に、杉と椎の枝で作った「青山飾り」を本殿や末社に飾る習わしがあるが、これも古い神の祟りを鎮めるためのものではあらず。上社・中社・下社とあるが、上社の神

京都&東山 ぶらりピカリ

62

七条通

七条通烏丸に
⑤「東本願寺通
称お東さん」

東本願寺

正式は「真宗
本願」と言う



西本願寺御影堂：東本願寺御影堂

(真宗大谷派) 本山。少
し西の堀川には「西
本願寺通称お西さん」
正式には「龍谷山本
願寺」と言い(浄土真
宗本願寺派)の本山で
す。今は、一般的
に「本願寺」の上に、
東か西を付けて使わ
れている。元々は浄土真宗、開祖
は親鸞聖人没後(文永九年1173)、
門弟と末娘信尼が墓所を改葬し、
廟堂を建てたことから始まり、三
代目の覚如が寺院化し「本願寺」
とした。八世蓮如上人の熱心な布
教活動での「浄土真宗」の活発な
動きに対し、比叡山の僧が「寺」
が破壊され山科に「本願寺」を造つ
たがそれも戦乱で消失。その後、
秀吉の天下統一で、その命により
七条堀川に「本願寺」が築かれた。

秀吉は、あの豪腕、織田信長さ
え苦しめた「一向宗」との抗争を
見ており、宗派に「恩を売って」
なだめる策で用いたのだろう。
秀吉没後、関ヶ原合戦で勝利し
た徳川家康は「本願寺」の継承経
緯で、長男で有りながら後継者に
なれなかった教如に、七条烏丸に
土地を用意し、本願寺を分流させ

た。それが現在の「東本願寺」で
ある。家康も、織田信長、秀吉で
さえ手古摺った「宗派の団結力」
を非力にする策で「土地を準備
し、東西に宗派力分散を図ったの
ではなからうか?」



(写真)がある。廟
は、生存時から指
定していたと聞く。
ヒョットしたら、
自分が関わった何
時も東西「本願寺」
を真正面に見える所から選んだの
ではなからうか?とも思える。

秀吉公と瓢箪

昨晚(8月20日)、
NHKTV・「京
いちいち」で放映され
たが、東山区に「ひょ
うたんプロジェクト」
の名の団体がある。



この辺りは「秀吉公」
が開いた町。豊国神社や大閻廟・
京大仏殿に石垣・縁のある町等々。
それで大閻秀吉の「旗印」千成瓢
箪から「ひょうたん」の名が付
いた。実を育て、採り何かを創ろ
うということ。既にスピーカー等
の商品化は目前。我社の前でも育
てている。(写真)



近く楽器も出来
上がるらしい。
会では、瓢箪育てる
人を
募集中。寄当座。

市電が走った 京都を巡る

55

福田静二



丸太町線の
乗車も円町で
終わり、南北

に交わる西大路線には、両方向へ
曲がるポイントがありました。市
電の廃止時には、南へ曲がる2、
12号系統のみで、北へ曲がる系
統はないため、円町で市電を乗り
換え、西大路通を北へ向かうこと
にしましょう。

西大路線に初めて市電が敷設さ
れたのは、昭和三年、西大路四条
と円町です。中心部の四条通や烏
丸通では、すでに明治時代に市営
電車が走っていたのに比べると、
かなり遅れての敷設となります。
それだけ京都市の西部は開発が遅
れていたことを示しています。そ
して、円町以北に延長されるのは
昭和十八年のことで、戦争中で、
西大路通付近には軍需工場も建つ
て、働く人たちの輸送が急務



北野中学のある西大路下立売に着いた市電

になったことも関係があるよう
です。

さて、市電はまっすぐに伸びる
西大路通を北へ向かって走ります。
正面には左大文字が車窓に見えて
来ます。まもなく到着する最初の
停留場が「西大路下立売」です。
ただし停留場付近で東西に走る通
りは、正しくは妙心寺通と言ひ、
下立売通は、一筋南の狭い通りに
なります。

左手には大きな学校敷地があり
ます。京都市立北野中学校です。
中学校にしては、不似合いなほど
の敷地ですが、もとを正せば、戦
前までは京都市立第一商業学校
(一商)でした。それが、戦後の
学制改革で、建物は新制中学に引
き継がれたのです。いまは二商時
代の面影はありませんが、正門は
当時の門のイメージを引き継いだ
と言われ、校内には二商跡の記念
碑もあります。学校敷地の北・西
側には、連続する土塁があります。
京都を取り巻く御土居の残存部分
で、この付近は御土居の袖と呼ば
れ、袖のように西側へ突出してい
る部分でした。いまは北側のみに
土塁が残っており、その前には
プールの観覧席として使用されて
います。

この北野中学までが中京区で、
この付近、中京区の最西北となり
ます。ふつう「北野」と言えは、
上京区の北野天満宮付近を指しま
すが、この付近には、北野病院な
ど、北野を冠する施設があつて混
乱します。北野中学校の西側に、
北野天満宮の御旅所があることか
らの命名かも知れません。

左大文字を望んで西大路通を行く



またこの付近には、いくつかの
寺院があります。西大路通の西側
にある竹林寺は、六角獄舎に囚わ
れていた平野国臣、古高俊太郎ら
勤皇の志士の墓があります。明治
期、西大路太子道で、その名を朱
書した瓦、人骨が出土し、竹林寺
に移葬されたと言われています。
下立売通を東へ行くと、法輪寺
通称だるま寺があり、八千体の起
き上がり達磨が収集され、境内の
キネマ殿には映画関係者を祀つて
います。
現在、市バス停留所は、「北野
中学前」を名乗っています。
付近の施設名を採り入れる最近の
命名になっています。
西大路下立売周辺は、どこにでも
見られる、ごく当たり前の街並み
が続きますが、少し歴史をさかの
ぼるだけで、数々の史実が出てく
るところは、いかにも京都だと感
じます。

酒屋で生きて 生かされて



第六六話 仕方なく 酒屋に

昭29年末、店員U君が父の「相手が有る直ぐ帰えれ」との言伝を井手町の小庵持つてきた。取あえず戻り「何の相談」と父に尋ねた。「うん、チョットと店の資金繰りがシンドイ(厳しい)帳簿を見て呉れ」と言う。以前に公開経営指導協会のバイトもして帳簿は読める。見て驚いた。このまま「酒問屋(卸)」を続けたら「破産」するほど業績が悪化していた。(父の管理不足多額横領事件影響でそれで「借家を売却し借入返済、母屋を残し、もう一度、酒小売業に戻せば」と提案したが、父は「酒問屋」を続けたいと言う。(当時酒免許は卸・小売り併業禁止)それなら仕入先に集まって貰って相談をと勧め、朝日麦酒・江井ヶ島酒造。協和発酵等々で債権会議が開かれた。営業権を売れ、土地建物を買れとかの紆余曲折はあったが、最終的には、債務一部棚上げ。債権者半額出資、私の業務参加条件付で株式会社酒谷本店を設立。父が社長、債権者代表が専務。そして私は(井手町等の任務を離れ)一社員で参加することになった。(債権者団は、勤務時間外の政治活動を黙認した)休業約半年、店員も商品も全くない空家状態で暮らし、破産寸前だから、親戚も親しい人も来なくなる。逆に左程親しくないのに、

応援を下さるお方も有った。それを見て感じ取った事は、人と人のお付き合いでも、お金の有無が、強烈に関わるものだ、身をもつて知り、私は「信用とは自分力」だとズーと思っている。

そして再び店は動き出し、休職状態だった店員等は、社員として戻り、私は、東山、左京、伏見の酒小売店担当でセールスを担当した。元々、東山区にはお得意先が多かったが、休業の間に、他の酒卸店とお取引されて、わが店は努力をしても大苦戦。そこで、新規に山科区、大津市、草津・野洲まで※ルートセールス方式で範囲を広めた。(※アメリカ式で注文と配達日、特定の商品に限定し売る)お陰で売上増で会社は黒字になった。私は、夜は政治活動でストリホルムデビュー署名集め等参加、選挙で不当に逮捕され留置場や拘置所の経験できた。

SAKURA 編纂史子 Fumi Kokusei



ウクラウクラ

東山出身のミュージシャン・フジヤマ・パットは、ウクレレはハワイの民族楽器で、一昔前まではワイアン以外の音楽は演奏できないと言われてきました。ポデイが小さく、弦も4本しかないため、演奏音域がとても狭いことにも起因しているでしょう。しかし、「限界」と思われるその制限こそがウクレレの魅力であり、その魅力に取付かれた多くのミュージシャンがウクレレの奏法を変え、ウクレレも様々なシーンで多用されるようになりまし。フレイパッドもそんなウクレレに魅了された一組なのです。ウクレレの一番の魅力は音色です。

その可愛らしく、優しい音色に癒しの効果があることも言われており、海外では知的障害や精神障害の患者さんへの音楽療法にも使われています。小さなボディは持ち運びもしやすく、ベッソドの上でも演奏ができます。小さな子供でも手軽に持つことができ、4本しか弦がないことで奏法が他の楽器に比べ簡単で、大人から子供まで、また障害のある方でも取り組みややすいのです。

また、ウクレレの故郷ハワイでは、ウクレレのあるところに人が集い、笑顔が生まれると言われています。2006年のハワイ島沖地震発生時、ホノルル空港が停電で長時間閉鎖された時、誰となくウクレレの演奏が始まり、人々を平穏にさせ混乱を避けたという逸話もあります。

どんな時もうらかな気持ちにさせてくれるウクレレ。未体験の方は、ぜひこの秋、始められてはいかがでしょう。フレイパッドは不定期ですが、ウクレレのワークショップ(体験学習会)を開催しています。また、ウクレレ奏者の前田大輔は、サカタニさんで個人的にウクレレ教室も開講しています。

月世 (つきよ)

月三天

月に想いを馳せるのは、考えられないくらい昔からだろう。人間がいけない時代から、生命は月と話しているのだから。

しかし思う、想いを馳せられてる月の世界の者達は、一体全体どのような私達の事を思っているのだろうか？と。

「あ、あ、地球が夜になると声が五月蠅くて叶わねえなあ」

「そう言うでないよ。僕達だって星に悩み事や想いをゆだねるのだから。それに、地球は半分ずつ夜になるから、もうBGMみたいなものじゃないか」

写真 冥王星



「ああ、君が乗っていた冥王星行きの飛行艇が遭難した時の話だね。帰ってきた乗客は、健康そのものだったって言われているけれど。一体、中々何があったんだい？」

「何もねえよ。ただ、おかしな話かもしれないが、無音の中でグッスリ眠れたってだけだ」

「寝転がった青年の横で三角座りする青年が、まじまじと自分で光るものが出来ない地球を眺める。僕達月の住民に、想いを馳せら

れたって仕方ないのね」

「ほら、お前も思うだろう」

二人の青年の視線の先にある地球は、今日も半分ずつ空間にのまなつて月へ向かう。月の住人は一日中、その束の中で生活し、無視はしているものの、気になるプレズに心が様々な形で揺れ動かされる。とても安眠はできない。

「たあ、自分たちの星の事くらい、自分たちが何としかるよ」

青年は、こぼし大の石を地球に向かつて投げた。

月は二つある。人間には見えな

い二つ目の月に住まう彼等は、人間が無断で基地を建てた一つ目の月をどうするか、会議しているらしい。

編集後記

▽世間には、盆も正月も祭日も日曜もある。使用者は、8時間を超えて、労働させてはならない。労働基準法 第3条第3項がある。週2日休も一般化。

▼余暇が増え、外で時間を使う人も増えた。そして一般的な現象として盆正月は海外旅行する人たちが多くなった。24時間、人は動く。それが今風だ。

▽子供時代、普通の家庭では、8時までに家に帰らなと、厳しく叱られた。わが祖母は夜遊びは泥棒の始まり」と私に良く言っていた。

▼又、夜に外で遊んでいたら「予取りに浚われサーカスに売られる」と脅かされた。人身売買も裏側世界では、公然の秘密」時代だった。

▽敗戦、新憲法、平和時代が続き、平和・平穏・安全が当たり前になった。24時年中無休のコンビニもできた。わが店もそれを営んでいる。

▼当初は、夜中に開いて有り難い」と感謝のお言葉を戴いた。所が何時の間にか、四ツ角で見渡せば必ずコンビニが見える時代になった。

▽同時に、国際化、異文化やその習慣までが入り込んだ。早寝早起きは歌でも消えた。自分が見たい事を中心に動く。

▼その様な環境で育った人が親になった。夜遊び夜外出も気にしない。結果が大坂・寝屋川の殺人事件の大きな要因で有ろう。今は平穏な時代で無いのだ。

▽敗戦後、今、物質的には豊か過ぎる程の日本。だが、最近新精神的には貧しくなった。反省をしない日本は危ない！。アヤ